

2025年3月10日
関西学院大学教務機構
言語教育研究センター

法学部日本語担当専任教員の公募要項

1. 担当科目：日本語およびその他必要な科目
(全学の外国人留学生および外国からの交換学生を対象にした日本語教育、ならびにその企画・運営にも携わっていただきます。同時に、所属学部の演習科目等も担当いただくことが求められます。)
法学部の開講科目については、「関西学院大学法学部」ホームページ(https://www.kwansei.ac.jp/s_law/)にある「学び・生活」の項目をご参照ください。
2. 採用人数：1名
3. 職 名：教授、准教授または助教（任期なし、定年あり：教授68歳、教授以外65歳）
4. 専攻分野：日本語教育学・日本語学、およびそれに関連する分野
5. 所属学部：法学部
6. 就任時期：2026年4月1日
7. 応募期限：2025年5月19日（月）
8. 応募資格：1) 博士学位取得またはそれと同等の研究業績を有する方。
2) 大学において3年以上の外国語としての日本語教育歴のある方。
3) 日本語を第一言語とする方、もしくはそれに準じる方。
9. 提出書類：1) 履歴書（本学所定様式*、写真不要、性別の記載は任意）
2) 研究業績一覧表（本学所定様式*）
 主要な業績（3点以内）に◎をつけてください。
3) 主要業績3点以内
 上記◎をつけた業績各3点それぞれに日本語で400字程度の要旨（A4判、横書き）を添付してください。なお、審査の段階で必要に応じて、これ以外の業績の提示を求めることがあります。
4) 日本語教育に関するレポート
 大学においてどのような日本語教育を行ってきたか、また、本学においてどのような日本語教育を行いたいと考えているかについて、具体的に述べてください（日本語、1200字程度、A4判、横書き）。
5) 学位等の取得を証明する書類のコピー
* 1) および2) の様式については、本学のホームページ (<https://www.kwansei.ac.jp/index.html>) 最下部の「教職員の採用」→「教員等の公募」→「言語教育研究センター」の「法学部日本語担当専任教員の募集について」よりダウンロードしてください。

本学では、令和5年9月29日 文部科学省高等教育局長通知「セクシュアルハラスメントを含む性暴力等の防止に向けた取り組みの更なる推進について（通知）」を踏まえ、セクシュアルハラスメント・性暴力等を原因とする懲戒処分歴等の確認を行います。つきましては、セクシュアルハラスメント・性暴力等を原因とする懲戒処分歴がある場合は処分内容及びその具体的な事由を履歴書の賞罰欄に必ず記入願います。なお、懲戒処分歴等の重大な経歴詐称が判明

した場合、採用取消や懲戒解雇の対象となります。

10. 選考方法：書類審査の後、必要に応じて面接を実施します（2025年7月19日予定）。
11. 選考結果の通知：選考手続き終了後、本人に通知します。なお、応募の秘密は厳守します。

12. 応募書類の提出方法：

JREC-IN Portal の Web 応募に限ります。

9. の応募書類をそれぞれ PDF ファイルとして保存し、1つの zip ファイルにまとめて JREC-IN Portal からアップロードしてください。

応募方法は、JREC-IN Portal ウェブサイト (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>) → ヘルプ → 「ヘルプ」タブ → 操作説明書 → 「Q 求職者向け操作説明書はどちらにありますか」より操作説明書をご確認ください。

※次の場合についてのみ、当該書類を郵送にて、1点につき3部ずつ2025年5月19日（月）（必着）でご送付ください。

- ・主要な研究業績3点に「書籍」が含まれる場合。
- ・その他の書類で電子媒体での提出が難しい場合。

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学 教務機構 言語教育研究センター内

法学部日本語教員採用人事推薦委員会宛

（封書に「法学部日本語教員応募書類在中」と朱書き、配達記録の残る形で郵送のこと）

なお、応募書類は原則として返却いたしません。但し、返却を希望される方は切手を貼付のうえ、宛名を記載した返信用封筒を同封してください。

応募書類に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的には使用いたしません。

13. 給 与：教授：800万円～1,400万円
准教授：600万円～1,300万円
専任講師・助教：400万円～1,000万円
いずれも賞与を含みます。記載の給与額はモデル賃金であり、保証されるものではありません。大学卒業後の経験年数等に応じて決定します。なお、賞与は毎年変動する可能性があります。
14. 勤務時間：授業時間は1時限を100分とし、専任教員の授業担当責任時間は1週8時間（授業時間は50分を1時間に換算）としますが、必要に応じて追加での授業担当が生じます。
また、大学院授業を担当する場合には6、7時限（18時00分～21時20分、キャンパスにより時間設定が異なる）を担当することがあります。その他本学規定によります。
（2025年度現在）
15. 問い合わせ先：関西学院大学 教務機構 言語教育研究センター
（電話 0798-54-6180）

<付記>

- ・本公募の日本語担当専任教員は学部にも所属し、学部教育と学部長の命じるその他の業務を行うだけでなく、日本語教育センターの構成員として、全学の日本語教育の企画・運営に携わります。
- ・学校法人関西学院は多様性を力とする「垣根なき共同体」を目指して「インクルーシブ・コミュニティ宣言」を制定しています (<https://ef.kwansei.ac.jp/efforts/inclusive>)。これに基づき、さまざまなマイノリティ性を持つ方の積極的な応募を歓迎しています。あわせて本学では教員のジェンダーバランスにも配慮を行っています。

以 上